

おもろは第93回メーテーです。  
ロシアによる蘇聯なウクライナ侵

略が続々中で開かれます。  
平和こそ労働組合運動の原点で

す。陸軍軍人将校によるクーデタ  
ーである」・「大事件の起きた」  
の33の年から敗戦の45年までの10

年間、日本軍国主義の下でメーテー  
ーは禁止されました。40年には、  
「大日本産業報国会」という侵略

金への労働組合が解散させられ、  
戦争協力機関に組織されました。

### 危険な暴走にストップを

戦後日本の労働組合運動は、痛  
苦の過程から「教え子を重び戦場  
に送るな」「一度と召集令状(赤  
紙)は配らない」「失業と餓死と  
戦争と反対」「飛び戦場の血で血  
を流さない」などのベローカン

## 主張

### 第93回メーテー

を掲げ、平和の課題を重視しても  
ました。

ロシアのウクライナ侵略に際  
じ、野田文雄政権の立派や日本維  
新の会がい「憲法の榮では國はや  
れない」「憲政體の共存を」の想  
が上がり、自民党は、相手國の中  
枢まで対象とした「反撃能力」＝

「西日本」「東北」「南」を強いる「地  
たに社会」となり、「成長できな  
い」に非正規の正社員化、最低賃金の

全国一律化と1500円の引き  
上げ、男女賃金格差

の是正、ケニア労働者  
賃金の大幅引き上

げ、大企業の内部監  
視の最も深刻なあらわれは賃金  
です。日本は主要國のなかで唯

一、実質賃金の上がりにくい國とな  
り、個人消費の伸び込みが経済を  
低迷させてします。

「ロト福は日本の経済社会の脳  
力も高、ウクライナ危機の大  
事性をあざりだしました。新自

由主義のむけ、労働法制をはじめ  
とする規制緩和、社会保障と公衆  
衛生の大幅後退、消費税増税と同  
じ日本共産党は、消費税減税とと  
ました。その結果、日本は国民主  
義を廢止せしめ、政治の責任で富士山を運ぶ  
うまつや。

世界の労働者と連帯し

シテのウクライナ侵略に対するた  
かいで、新自由主義は、非正

規労働者保護、最低賃金引き上  
げ、消費税引き下げ、大企業・富

利、雇用を守ってただかってきま  
した。その中で、多くの労働者・  
道を切り開きました。